

議案第 1 1 号

京田辺市火入れに関する条例の一部改正について

京田辺市火入れに関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり定める。

令和 8 年 2 月 1 9 日 提出

京田辺市長 上 村 崇

(提案理由)

本件は、火災に関する注意報が新設されること等に伴い、本条例における火入れの中止の要件について、所要の改正を行うため、提案するものである。

京田辺市条例第 号

京田辺市火入れに関する条例の一部を改正する条例（案）

京田辺市火入れに関する条例（昭和 5 9 年京田辺市条例第 1 6 号）の一部を次のように改正する。

第 1 4 条第 1 項中「、異常乾燥注意報又は」を「若しくは乾燥注意報が発表され、又は火災に関する注意報若しくは」に改め、同条第 2 項中「とき」を「場合」に、「、異常乾燥注意報又は」を「若しくは乾燥注意報が発表され、若しくは火災に関する注意報若しくは」に改める。

附 則

この条例は、令和 8 年 3 月 3 1 日から施行する。

京田辺市火入れに関する条例の一部を改正する条例（案）新旧対照表

改正案	現 行	改正理由
<p>（火入れの中止）</p> <p>第 1 4 条 火入者及び火入責任者は、火入れの許可の期間中であっても、強風注意報若しくは乾燥注意報が発表され、又は火災に関する注意報若しくは火災警報が発令された場合には、火入れを行ってはならない。</p> <p>2 火入責任者は、火入れ中に風勢等によって他に延焼するおそれがあると認められる場合又は強風注意報若しくは乾燥注意報が発表され、若しくは火災に関する注意報若しくは火災警報が発令された場合には、速やかに消火しなければならない。</p>	<p>（火入れの中止）</p> <p>第 1 4 条 火入者及び火入責任者は、火入れの許可の期間中であっても、強風注意報、<u>異常乾燥注意報又は火災警報</u>が発令された場合には、火入れを行ってはならない。</p> <p>2 火入責任者は、火入れ中に風勢等によって他に延焼するおそれがあると認められるとき又は強風注意報、<u>異常乾燥注意報又は火災警報</u>が発令された<u>とき</u>には、速やかに消火しなければならない。</p>	火災に関する注意報の新設等に伴う改正